

平成 27 年度 メイクアップ ラボ プロジェクト メイクアップ分野における中核的専門人材養成のためのプログラム開発と実証

実証講座内容(シラバス):ステップ番号は地方開催によって前後します。

メイクアップ アドバンス 講座では 6 ステップに渡り以下の講座をおこないます。

○エアブラシメイクアップについて

エアブラシの導入のためのプログラムは平成 22 年度基盤的人事育成プログラムによってエアブラシメイクアッププロジェクトとして採択され、プログラム開発および実践的講義を行い、多くの学校に導入されてきました。本プロジェクトは中核的専門人材の養成を目的とするが、多くの教員、現役美容師、メイクアップアーティストは未だに、エアブラシメイクアップについて、知識不足である。また、より理解を深めるために、最初に開発されたベーシックプログラム(ステップ 1)を行い、体系的に理解できるようにする。

2 日目(ステップ 2)以降は、エアブラシとその他新技術の応用とを行い、中核的専門人材のための技術・理論修得を目指す。

ステップ 1: エアブラシメイク基礎

開催日:



・理論面

- 1、エアブラシの特性、構造、分解、組立、掃除等の理解。
エアの流れや構造などを理解し、エアブラシの特性を理解する。
不具合に対処でき、どんな状況でも使用できるようになる
- 2、インク等/ファンデーションの特性
身体や顔に吹付けるため害のないものを使用することを徹底させる。
ファンデーション/インクは成分により発色や用途、掃除液などが異なり、
各々の特性を理解し、使用環境やクオリティを勘案した材料選択の必要性を理解する。
- 3、光の理論や肌のカラー理論の理解。



・技術面

- 1、エアブラシ機器の説明と操作
機械のため雑に扱うと故障の原因となるため。分解、組立、掃除等を行う。
- 2、インク、ファンデーションの特性を理解した上で、実際に使用し、違いを確認する。
- 3、吹付け演習:いろいろな技法を学び、演習する。
 - ① ○、□、直線、グラデーションの吹付け練習で基礎的な動作を学ぶ。
 - ② エアブラシでメイク、ボディアート、特殊メイクでの動きをするために必要な練習方法の修得
 - ③ エアブラシ(ハンドピース)掃除。詰まりや凝固を防ぐため毎回のメンテナンス(掃除)が必要。エアブラシの掃除、分解、組立て。
- 4、次回までの課題(提出物あり)
 - ① 基礎動作および吹付けの練習を次回までに修得する。
 - ② 直線の練習を活かしてA4用紙に自身の名前を書いてくる。
 - ③ 課題(A4用紙に○、□、直線、グラデーションの吹付け)を提出。
 - ④ ステンシル用のデザイン(好きなの)を考え、次回までにレースステンシルを製作する。(製作は、練習会会場のTEMPTU代々木店 2Fです。製作時間がない場合はデータを送付してください。)